

2025年2月12日

福岡県を中心にスーパーマーケットを展開するハローデイに 電子棚札ソリューション「BIPROGY ESL SaaS」を提供

～コーポレートカラーを取り入れられる電子棚札（6色モデル）の稼働も目指す～

BIPROGYは、株式会社ハローデイ（本社：福岡県北九州市、代表取締役社長：加治 敬通氏、以下 ハローデイ）に、電子棚札導入に必要な一連のプロセスをトータルで提供するクラウドサービス「BIPROGY ESL SaaS」を提供し、2025年4月から順次稼働を予定しています。

「BIPROGY ESL SaaS」は、システム構築から運用保守、業務活用までをトータルで提供し、現場の負荷を抑えながら電子棚札導入を支援するSaaS型のサービスです。電子棚札に代替することで、従業員の負担が重かった紙POPやプライスカードの作成、入れ替え作業負担を軽減し、従業員満足度向上とコスト削減を実現します。また、売価管理作業の脱属人化と標準化にも取り組むことができるため、店舗運営の省人化や労働生産性向上にも貢献します。

今後BIPROGYは、従来のSOLUM社製の3色（白・黒・赤）、4色（白・黒・赤・黄）モデルに加え、緑・青を含めた6色モデルの電子棚札（Newton Pro Full Color）を提供し、国内での稼働を目指します。

【背景】

人手不足や物価高への対応が求められている小売業界では、店舗運営の省人化や労働生産性向上への取り組みの必要性が年々増えています。同時に作業負担が重いPOPやプライスカードの作成、入れ替え作業の効率化を進めることで、労働生産性や顧客満足度向上に取り組む企業が増えています。また、スーパーマーケットなどでの電子棚札の普及が進んできたことにより、企業や商品の特色を打ち出すために4色（白・黒・赤・黄）以上の色を表示できる電子棚札のニーズも高まってきています。

【ハローデイでの「電子棚札」導入効果】

- ① **紙POP・プライスカードの作成・入れ替え作業の軽減**
 - ・紙POP・プライスカードを電子棚札に代替することにより、人件費や紙POPにかかるコストなどを削減。
 - ・業務負担軽減による従業員満足度向上で従業員定着化を促進。
- ② **売価エラーの削減、価格・販促情報の適正表示**
 - ・価格や販促情報を更新の漏れ無く適正に表示することで、顧客満足度低下を防止。
 - ・毎週、毎月開催される特売の度に発生する売価変更業務の効率化を実現。
- ③ **品出し作業の効率化**
 - ・対象商品のバーコードの読み取りで、対象商品と紐づけされた電子棚札LEDを点灯させ、陳列位置を探す時間を短縮。
- ④ **陳列商品の期限管理・棚卸を効率化**
 - ・ハンディーターミナルで登録した賞味期限をもとに、期限が迫った商品の電子棚札LEDを点滅させ、賞味期限管理・棚卸業務の時間を短縮。

【今後の取り組み】

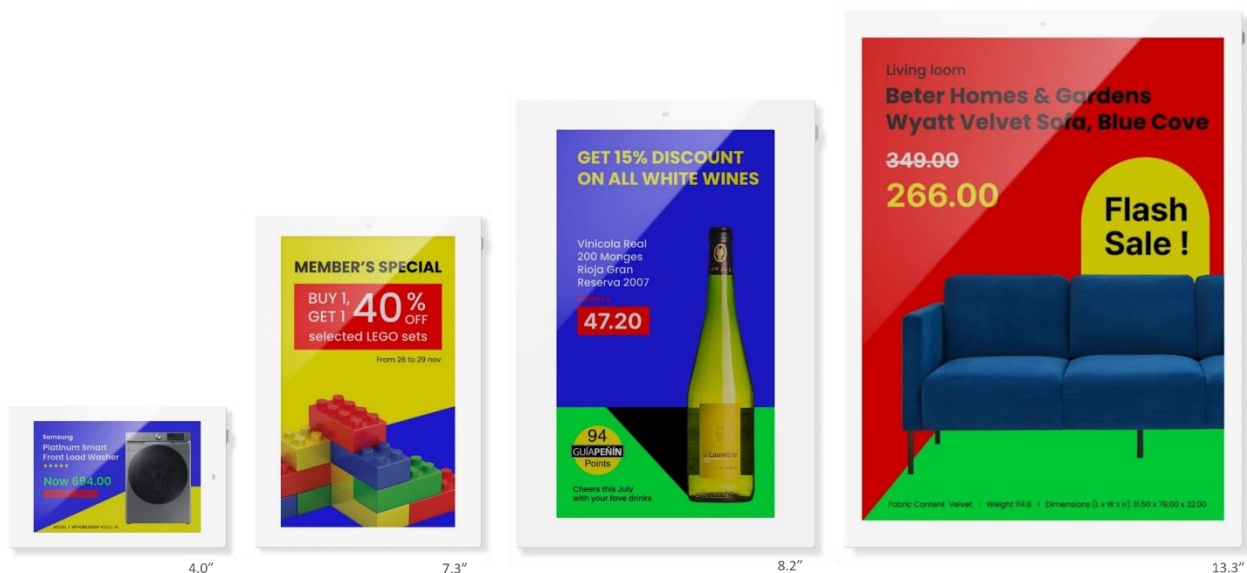
BIPROGY はハローデイと共に、ハローデイ全店舗での電子棚札の稼働を 2026 年度までに進めていきます。また、従来の 4 色モデル（白・黒・赤・黄）に加え、緑・青も含めた 6 色モデルの電子棚札（Newton Pro Full Color）の提供も今後予定しており、自社のコーポレートカラーなどを取り入れられる電子棚札の導入を進めていきます。

今後も BIPROGY は、小売業界の課題解決に寄与するソリューションも合わせて提供することで、小売業界の人手不足解消や働き方改革などの社会課題解決に取り組んでいきます。

以 上

■ BIPROGY の「電子棚札ソリューション」

BIPROGY の電子棚札ソリューションでは、電子棚札を店舗とお客さまをつなぐコミュニケーションチャネルと位置付けて、小売業界の店舗 DX 推進を支援してきました。当社の小売業界での長年の経験と知見に加え、サムスン時代から 50 年にわたり培われた、確かな技術力と製品開発力を併せ持つ SOLUM 社と協業し、両社の強みを組み合わせたサービスを提供しています。



■ 展示会出展のご案内

BIPROGY と SOLUM は、「スーパーマーケット・トレードショー 2025」および「リテールテック JAPAN 2025」に出展します。

① スーパーマーケット・トレードショー 2025

開催日時：2025 年 2 月 12 日（水）～14 日（金）10:00～17:00（最終日は 16:00 まで）

会場：幕張メッセ

詳細：<https://www.smts.jp/>

② リテールテック JAPAN 2025

開催日時：2025 年 3 月 4 日（火）～7 日（金）10:00～17:00（最終日は 16:30 まで）

会場：東京ビッグサイト 東展示棟

詳細：<https://messe.nikkei.co.jp/rt/>

■関連リンク：

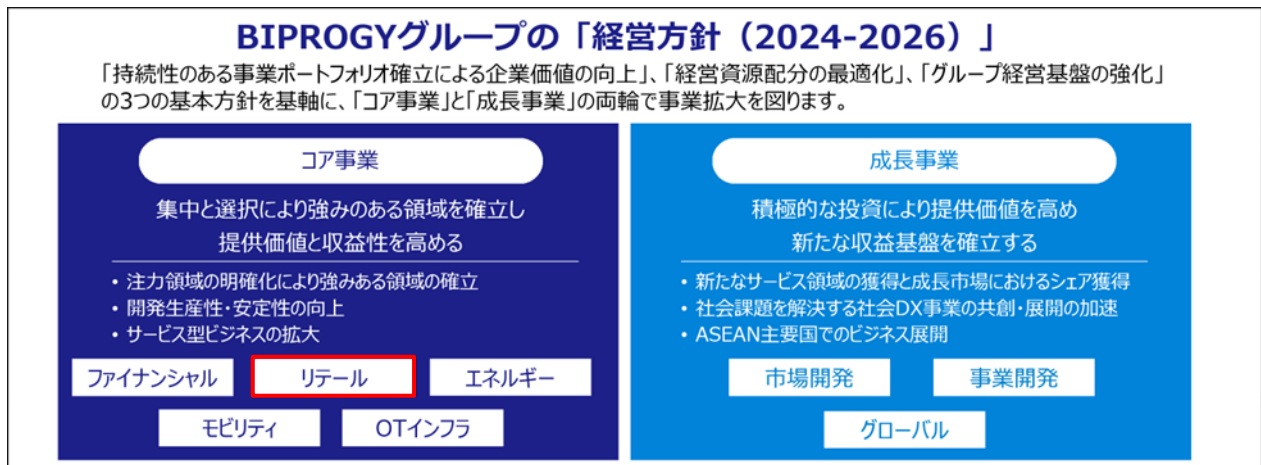
株式会社ハローデイ <https://www.halloday.co.jp/>

電子棚札ソリューション <https://www.biprogy.com/solution/service/shelf-tag.html>

Newton ESL <https://www.solumesl.com/ja>

※記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

※掲載の情報は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。



【コア事業での取り組み】

BIPROGY グループが経営方針（2024-2026）で掲げるコア事業戦略として、五つの注力領域を定め、経営資源の集中により高い価値提供を目指します。本ニュースリリースの事業は、「リテール」における取り組みと位置付けています。

BIPROGY グループは、多くのステークホルダーとの共創を通じて、地域経済の活性化を支援し、持続可能な社会の実現を目指します。

※BIPROGY グループ経営方針（2024-2026）

<https://www.biprogy.com/pdf/com/managementpolicy2024-26.pdf>

<本ニュースリリースに関するお問い合わせ>

https://www.biprogy.com/newsrelease_contact/